

## 佐々木毅消費者行政推進会議座長ご挨拶

- 本日はお招き頂き、麻生総理に感謝申し上げたい。
- 我々が基礎を作った消費者庁設置及びそれにかかわる法案が、麻生総理、河村官房長官、野田大臣をはじめ政府の皆さま、船田委員長をはじめとした特別委員会のみなさまのご尽力によりまして、最後は党派を超えた形で成立したことに、下準備をしてきた我々一同、大変うれしく思っています。
- 消費者行政推進会議は、今年の 2 月に設置されました。中国製冷凍餃子事件を受けてでございます。プロモーターは皆さまよくご存じの福田前総理であり、福田前総理のご指導の下、作業を進め、いろいろと知恵を絞り、なんとか一定の期間で一定の成果を得ることができました。それから一年近くたつことになりましたが、いろいろな方のご尽力によりまして、このような機会に参加できることを大変うれしく思っています。
- 我々が議論の中で考えたことは、消費者・事業者がともに繁栄できる・安心できるような質の良い市場を、そしてアジアはもちろん世界と比べて圧倒的に優れた市場を日本に作ることを最終目的でした。そのために行政もこうした究極の目的を念頭に置いて適切な舵取りをしていただきたいということが議論の中心点でした。
- 個々具体的には大変難しい問題があると思いますが、今後とも、皆さまのお力添えをいただき、新しい組織がこうした目的を追求できるように、また各省庁の協力を得まして、国民にもわかるようにしていただきたい。
- 私をはじめ消費者庁設置に関わった人間は、これからも必要に応じて役立つことがあろうかと思いますが、できれば若い方にどんどん出てきていただきたい。
- いずれにしましても本日はお招き頂きありがとうございました。麻生総理おめでとうございました。